

1. 出席停止について	<ul style="list-style-type: none"> ●該当する内容 ・学校感染症（インフルエンザ など） ●届けの方法 ・「学校感染症による欠席届」を使う。この用紙ではない。 <ul style="list-style-type: none"> ・Webページなどから入手可能 ・保護者の印で承認（係った医療機関、氏名などの記入が必要） ・保護者(印) → 担任 → 養護教諭 → 教務
2. 忌引きについて	<p>※会葬状等を添付する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●該当する内容 ・保護者(父, 母など) …………… 7日 <ul style="list-style-type: none"> ・祖父母, 兄弟, 姉妹 …………… 3日 ・おじ, おば, 曾祖父母 …………… 3日 ・保護者の祭祀 …………… 1日 <p>※ 遠隔地の場合は、実際に要する往復の旅行日数を加算することができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●届けの方法 ・「生徒手帳」を使う <ul style="list-style-type: none"> ・保護者(自筆 & 印) → 担任 → 教務
3. 公欠について	<p>※全て根拠となる書類を提出する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●該当する内容 ・大学等での入学試験 <ul style="list-style-type: none"> ※申込み、発表、手続きなどは 公欠にならない ・大学などが日時指定で本人を呼び出した場合（AO等が該当） ・部活動の公式試合 & 公式試合参加の為の申込み(最小人数) <ul style="list-style-type: none"> ※都主催の大会以上 ※部活動の練習試合、市などが主催する試合は公欠にならない ・就職に係わる面接、会社訪問、会社からの呼び出しなど ・職員会議において認められたもの <ul style="list-style-type: none"> 担任・顧問などが教務部を通して提案する ※ 例：硬式野球部の夏季大会試合時の吹奏楽部、ダンス部など ※ 遠隔地の場合は、実際に要する往復の旅行日数を加算することができる ●届けの方法 ・「公欠届」を使う。 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者(自筆 & 印) or 生徒が記入(書面提出) → 担任(確認と印) → 担任が教務部へ提出、印鑑 → (生徒)該当する教科担当者 → 担任 → 教務部 ・公欠に係わる担当教員が参加生徒の一覧を作成(様式は出停忌引きファイルを使う) → (公欠に係わる担当教員)該当する教科担当者